

【様式 1】

受 付 番 号

**平成24年度ライフスタイルイノベーション創出推進事業  
提案書（実用化・実証ステージ）**

平成24年    月    日

株式会社 沖縄 TLO  
代表取締役社長 玉城 理 殿

中核企業名  
代表者役職名  
代表者氏名  
印

平成24年度ライフスタイルイノベーション創出推進事業(実用化・実証ステージ)について、以下のとおり関係書類を添えて提案いたします。

研究開発テーマ名				
中核企業名	(フリガナ)			
	企 業 名			
	住 所	〒		
	(フリガナ)			
	事務連絡担当者 職・氏名			
	電 話		F A X	
E-mail				
応募状況	<p>&lt;記入のてびき&gt;（青字は削除して記入してください）</p> <p>※ 研究共同体参画機関が、他制度で継続中若しくは応募中（応募予定も含む）の研究開発プロジェクトについて、その研究助成制度名、研究開発テーマ名、関係省庁等名、研究開発期間、研究資金の額、本提案との相違点を記入してください。</p> <p>※ なお、ここでいう他制度とは、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省やそれらの外郭機関（JST、NEDO等）が実施している公募型の研究開発助成制度が対象となります。</p> <p>※ 万が一正しい報告が行われなかった場合や記載漏れが判明した場合は、審査において不利になることがありますのでご注意ください。</p>			

【様式2】

プロジェクト概要書

研究開発テーマ名	
----------	--

産	〇〇社、〇〇社（東京）、〇〇社 （※主要組織から順に記述してください）	学 官	〇〇大学〇〇学部〇〇学科 県〇〇研究所、〇〇総合研究所（大阪）
総事業費	〇,〇〇〇,〇〇〇円	うち事業負担額	〇,〇〇〇,〇〇〇円
分野	生活環境 / 介護（健康） / 安全安心 *該当する分野を選択してください。複数選択可。		
研究目的 （背景・目的）	<p>（記入例）</p> <p>背景 （〇〇は、〇〇のため、〇〇が期待されている。） 課題 （しかしながら、〇〇が課題となっている。／〇〇が求められている。） 研究開発体制 （このため、〇〇技術を有する〇〇大学と連携することにより、〇〇が可能となる） 研究開発内容 （〇〇を解明するとともに、〇〇を〇〇する技術を確立する。） 製品等 （これにより、〇〇の特長を有する〇〇の開発が可能となる。） 効果 （〇〇が期待できる。）</p>		
研究開発内容の概要	<p>※公募要領に記載されている審査基準を参考にして、今回の研究開発プロジェクトの概要をわかりやすくアピールしてください。</p>		

\*【様式2】は1枚以内でご記入ください。枠の大きさは適宜修正してください。

\*総事業費及び事業負担額は様式11から転記してください。

【様式 3】

## 研究開発内容等説明書

研究開発テーマ名	
1. 研究開発の目標	
<p>*今回の研究開発で何をどこまで実現しようとするのか記述してください。特許権等の出願の可能性がある場合にはその旨を記述してください。</p> <p>*最近の技術水準や県内外での研究開発動向をもとに、できる限り数値化して記入してください。数値化できない場合はできる限り具体的に記入してください。</p>	
2. 今回活用する研究成果	
大学等が保有するシーズ	<p>*今回活用する研究シーズについて具体的に記述してください。</p> <p>*これまでの研究に関わる経緯等を記入してください。</p>
企業が保有するシーズ又は保有技術	
3. 研究開発の課題	
<p>*目標を達成するにはどのような技術的な課題があるのか具体的に記述してください。</p>	
4. 研究開発の内容	
<p>*研究課題を解決する方法について、従来の研究開発方法との類似点・相違点を交えながら記述してください。</p>	
5. 研究開発の実施計画	
サブテーマ①	
研究開発の課題	
課題の解決方法	
期待される効果	今回の研究開発によって何をどこまで達成できるのか等について記述してください。
主な実施機関	
研究代表者氏名	〇〇〇（役職：教授 or 准教授等）
当該サブテーマに関連する研究の状況及び研究成果等について：	

サブテーマ②	
研究開発の課題	
課題の解決方法	
期待される効果	
主な実施機関	
研究代表者氏名	
当該サブテーマに関連する研究の状況及び研究成果等について：	

サブテーマ③	
研究開発の課題	
課題の解決方法	
期待される効果	
主な実施機関	
研究代表者氏名	
当該サブテーマに関連する研究の状況及び研究成果等について：	

\*サブテーマは必要に応じて追加してください（枚数制限なし）。枠の大きさは適宜修正してください。

【様式 4】

## 類似する特許権等の調査

研究開発テーマ名	
----------	--

\*他者が保有する類似する特許権等を記述し、その特許権等に対してどのように対応していくのかを記述してください。対応例としては、①優位性・相違点を明確にして新規研究開発する、②既存特許権等と連携を図る、などがあります。

<1>

既存の特許権等	発明の名称	○○○		
	出願番号	特許出願 20xx-xxxxxx	出願日	20xx年x月x日
	公開番号/登録番号	特許公開 20xx-xxxxxx	公開日/公表日	20xx年x月x日
	出願人/権利者	○○	発明者	○○
	概要			
今回の研究開発での対応方法	既存特許では○○であるが、今回の研究開発では○○であるため新規性があり、特許の出願は可能であると考える。			

<2>

既存の特許権等	発明の名称			
	出願番号		出願日	
	公開番号/登録番号		公開日/公表日	
	出願人/権利者		発明者	
	概要			
今回の研究開発での対応方法				

\*上記の表は必要に応じて追加してください（枚数制限なし）。枠の大きさは適宜修正してください。

### 留意点

\*特許権等以外で留意すべき関連事項があればご記入ください。

--

【様式 5】

## 事業化の方向性

研究開発テーマ名	
製品等の内容	※実現しようとする製品のイメージを図も交えながら具体的に記述して下さい。
消費者ニーズ	※どのような消費者ニーズに応えるのか具体的に記述してください。 ※今後考えられる潜在的なニーズがあれば記述してください。
競合他社の動向	※競合他社や代替品の動向について記述してください。
市場規模	※市場規模等についてできる限り数値化して記述してください。
事業展開の見通し	※原材料調達、生産（例えばOEM）、販売（例えばチャネル）等、事業を展開するにあたって現時点でのイメージがあれば記述してください。

\*枠の大きさは適宜修正してください。

【様式6】

## プロジェクト実施体制

研究開発テーマ名		
	(職・氏名)	(連絡先)
プロジェクトマネージャー		
統括連絡担当者		
<p>※研究共同体間の役割分担、研究開発の枠組み等をわかりやすく図でまとめてください。</p> <p>※連携するに至った経緯（時期、きっかけ）やこれまでの交流状況について記述すべき点があれば記入してください。</p> <p>※要領に記載されている「（参考）研究共同体の例」を参考にしてください。</p>		
研究共同体名	役割（主な活動内容）	

\*枠の大きさは適宜修正してください。

【様式7】

## 企業の概要

研究開発テーマ名	
----------	--

\*【様式7】は中核企業及びすべての協力企業について1社ごとに作成してください。

\*中核企業なのか協力企業なのかを明記してください。

企業名				(中核・協力) 企業
代表者	職・氏名			
所在地				
HPアドレス				
連絡担当者	職・氏名		電話	
	E-mail		FAX	
会計担当者	職・氏名		電話	
	E-mail		FAX	
資本金				
設立年月				
社員数	名 (内研究開発担当者			名)

事業概要

主要な研究員の研究経歴等

役職・氏名 (年齢)

○年○月 ○○大学大学院修了 (○○博士)

○年○月 ○○大学助手

本研究開発に係る見込時間/年 :

研究開発能力について

\*本研究開発において担当するサブテーマ等を記述してください。

\*その上で研究開発に係る貴社の研究開発能力について、論文、特許等の研究実績や所有する研究用設備等を含めて記述してください。

\*研究共同体が複数の企業で構成されている場合には、貴社のみが有する研究シーズ等、貴社の参加の必要性についても記述してください。

\*枠の大きさは適宜修正してください。

【様式8】

## 研究実施機関の概要

研究開発テーマ名	
----------	--

\*【様式8】は研究実施機関ごとに作成してください。

機関名			
所在地			
連絡担当者	職・氏名		電話
	E-mail		FAX
	HPアドレス		

### 主要な研究員の研究経歴等

役職・氏名（年齢）

○年○月 ○○大学大学院修了（○○博士）

○年○月 ○○大学助手

本研究開発に係る見込時間/年

### 本研究開発に係る保有技術について

\*本研究開発において担当するサブテーマ等を記述してください。

\*その上で研究開発に係る貴機関の研究開発能力、企業単独による実施困難性、企業への技術供与等について、貴機関の論文、特許等の研究実績や所有する研究用設備等を含めて記述してください。

### 研究員一覧表

研究員氏名	年齢	所属・役職・連絡先	学位	研究分担	研究専従率 (%)

\*研究専従率欄には、各研究者の年間の全仕事時間を100%とした場合に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合を整数で記入してください。枠の大きさは適宜修正してください。

【様式 9】

### 主な活動計画（3ヶ年）

研究開発テーマ名	
----------	--

3年後の到達目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度

\*上記の表は必要に応じて追加してください。枠の大きさは適宜修正してください。

【様式10】

## プロジェクトスケジュール（平成24年度）

研究開発テーマ名	
----------	--

サブテーマ名	研究実施機関	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

※研究開発のスタートは8月下旬を予定しています。

※上記の表は必要に応じて追加してください。枠の大きさは適宜修正してください。

【様式 1 1】

## 研究開発経費積算書（平成24年度）

研究開発テーマ名	
中核企業	

（単位：千円）

項目	積算金額	中核企業 〇〇社	再委託費		
			研究実施機関 A大学	協力会社 B社	
I. 研究開発用機械装置費等	1,000	1,000	対象外	対象外	
II. 労務費	5,600	2,900	1,200	1,500	
III. 消耗品その他の経費	3,500	1,500	1,500	500	
直接経費	10,100	5,400	2,700	2,000	
IV. 間接経費又は一般管理費	900	600	300	対象外	
V. 消費税及び地方消費税	550	300	150	100	
合計	総事業費 11,550	6,300	3,150	2,100	
企業負担額	2,100	1,575	0	525	
事業負担額	9,450	4,725	3,150	1,575	

\*公募要領「6.事業費の積算内訳書作成について」を参照の上、項目ごとに記入してください。

\*千円未満は四捨五入してください。

\*必要に応じて枠は追加してください。枠の大きさは適宜修正してください。

【様式12】

研究開発経費積算内訳書（平成24年度）

研究開発テーマ名	
企業名/研究実施機関名	( 中核企業 / 協力企業 / 研究実施機関 )

(単位：千円)

項目	見積金額	積算内訳
<b>I. 研究開発用機械装置費等</b>	1,000	
1. 研究開発用機械装置借用料		
・〇〇装置リース料	1,000	
<b>II. 労務費</b>	2,900	
3. 補助員雇上費		
・〇〇〇〇	2,900	
<b>III. 消耗品その他の経費</b>	1,500	
1. 消耗品	900	
3. 旅費・交通費	400	
6. 調査費	200	
<b>直接経費</b>	5,400	
<b>IV. 間接経費又は一般管理費</b>	600	直接経費の〇〇%
<b>V. 消費税及び地方消費税</b>	300	
<b>合計</b>	6,300	うち企業負担額 1,575千円 うち事業負担額 4,725千円

\*公募要領「6.事業費の積算内訳書作成について」を参照の上、項目ごとに記入してください。

\*千円未満は四捨五入してください。

\*必要に応じて枠は追加してください。枠の大きさは適宜修正してください。

受付先・提出先及び問い合わせ先

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地  
琉球大学産学官連携推進機構内 (株)沖縄TLO  
担 当： 大城、新垣、中村、廣瀬  
TEL : **098-895-1701** FAX:**098-895-1703**  
E-mail: [life@okinawa-tlo.com](mailto:life@okinawa-tlo.com)